



令和7年度 神石小学校学校経営構想図

神石高原中学校区 育成コンセプト
未来を拓く人づくり

「3自」大作戦!!
○「自」由な発想からスタート!
※安心して許せる関係づくり
○「自」信をもって挑戦!
※失敗は、次への学び
○「自」分の言動で表現しよう!
※自己決定・自己表現

学校教育目標

自ら伸びる子・共に生きる子の育成

ミッション

知を創造し、仲間・地域とともに挑戦する学校

めざす学校像

- 基礎・基本を確実に習得し、学びを自ら創り振り返り活用しようとする力を育てる学校(知)
- 他者と共に、よりよく生きようとする豊かな心を育てる学校(徳)
- 目標に向かって体力の向上、健康維持に努めようとする心身ともにたくましい体を育てる学校(体)

めざす子ども像

- 柔軟に考え判断する「かしこい子」
- よい行いを素直にする
「さわやかな子」
- 粘り強く最後まで挑戦する
「たくましい子」

育成する資質・能力

校区	意欲・態度 主体性	スキル コミュニケーション能力	価値観・倫理観 アイデンティティ
本校	自分で課題を設定し、自分で考え解決しようとする。 【課題発見・課題解決の意欲】	友だちと考えを共有し、共に深め高まり合おうとする。 【協働・表現力】	自他のよさを認め、自分の行動を振り返ることができる。 【自らへの自信・調整力】

本年度(令和7年度)の重点プロジェクト
～「やればできる」プロジェクト～

授業力を向上し、基礎・基本を確実に習得し、学びを自ら創り振り返り、活用しようとする力の育成(知)

- 国語科を中心とした研究を推進し、児童の主体的な学習の習得に向けた授業改善を図る。
【課題、目的を意識付け・任せる・評価する】

他者と共に、よりよく生きようとする豊かな心の育成(徳)

- 相手意識をもったあいさつ・返事や心の交流が促進される取組を進める。
【道徳教育、読書活動の充実・日常的な「やりとり」行動を評価する】

目標に向かって、体力の向上・健康維持に努めようとする心身ともにたくましい体の育成(体)

- 努力が結果となる体験を通して、児童の体力向上の意欲を高める。
- 生活の基盤となる確かな生活習慣を身に付けさせる。
【目標の共有・日常的に評価する】

児童・保護者・地域に信頼される開かれた学校の創造

- 地域への関心・貢献の意欲を高める。
【地域教材・人材を活用する・地域に発信する】
- 児童・保護者・教職員が安心して安全な学校生活ができていると実感する取組をする。
【丁寧な対応をする】

課題克服のための視点：【取組の動機付け・意欲付け】【評価と場の工夫】

めざす教職員像

- 社会や児童の変化に柔軟に対応し、倫理観と人間性を磨き、自ら新たなものに挑戦する教職員
- 豊かなコミュニケーション能力をもち、自らの職能伸長を第一とする教職員
- 働き方改革を推進し、「子どもに対する時間」を確保できる教職員〈行事・活動の精選、質の高い教材研究〉

コミュニティスクール(CS)

【学校運営協議会】

1年	2年	3年	4年	5年	6年	自閉症・情緒 （みどりの学級）	知的 （わかば学級）	計
6	7	5（2）	5（1）	6（1）	6（2）	3	3	41

教育研究 授業改善・授業力向上

研究構想図

学校教育目標

自ら伸びる子・共に生きる子の育成



自分の考えを自分の言葉で表現できる子どもの育成

—思考の方法を活かした考えの交流を充実させる授業づくりを通して—

思考の方法と活用

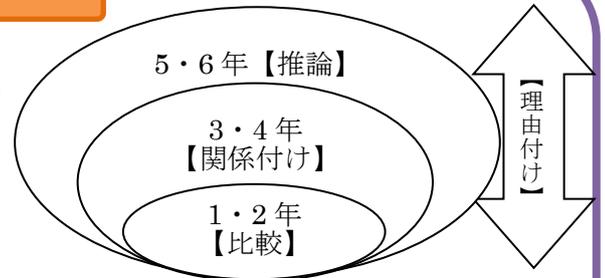
思考の方法の具体的な内容

【理由付け】考えの根拠とその意味を自分の知識や経験と結び付けて説明することで具体的に表現する力を高めることができる。

【比較】複数の対象について、ある視点から共通点や相違点を明らかにすることで様々な立場や視点から考えることができる。

【関係付け】二つの対象同士を結び付け、意味付けることで考えが具体的になったり、多様な考えが生まれたりすることができる。

【推論】知識や経験を基に、「知らない・分からない」などの対象について、



研究の仮説

思考の方法を効果的に活用した読みにより自分の考えをもたせ、交流する活動を充実させることで、自分の考えを自分の言葉で表現できる子どもを育成することができるであろう。

特色のある
学校づくり

- ・伝統の全校トランペット鼓隊活動
- ・心を育て、豊かな生き方の基盤となる読書活動
- ・生活科・総合的な学習を中心に、仲間とともに地域から学ぶ学習



神石小読書百選

伝統あるトランペット鼓隊



自然・歴史・文化の教材化

地域の施設・人材の活用



八尾城跡植樹



エドヒガン



神龍湖



空芯菜栽培



ゲストティーチャー

日 課

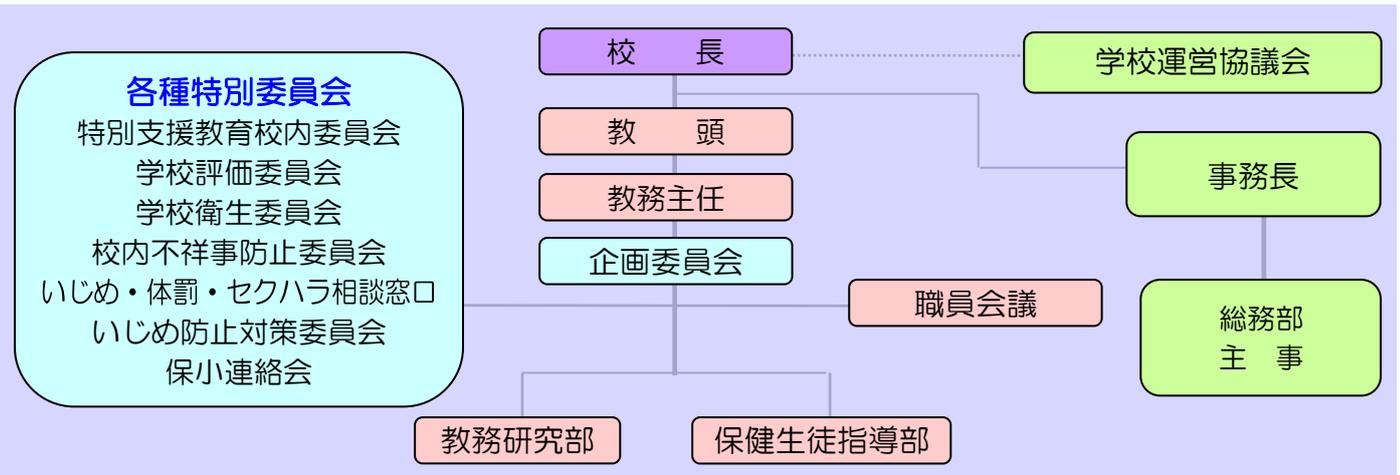
	時刻		内 容
	月・火・木・金	水	
朝タイム (朝の会を含む)	8:15 ~ 8:35		〈月〉読書 〈火〉児童 〈水〉読書・読み語り 〈木〉学級 〈金〉全校・学級・表彰・鼓隊・通学区 (第4金曜)
1校時	8:35 ~ 9:20		
2校時	9:25 ~10:10		
大休憩	10:10 ~10:30	10:10~10:20	運動タイム 10:10~10:15
3校時	10:30 ~11:15	10:20~11:05	
4校時	11:20 ~12:05	11:10~11:55	
給食	12:05 ~12:40	11:55~12:30	
昼休憩	12:40 ~13:05	12:30~12:55	
掃除	13:05 ~13:20		
チャレンジタイム	13:25 ~13:35		
5校時	13:40 ~14:25	12:55~13:40	
6校時	14:30 ~15:15 (木曜日はなし)	13:45~14:30	〈金〉委員会・クラブ・裁量 (鼓隊)
一斉下校	15:40	14:40	〈水・木〉14:40



教職員一覧

職名	氏名	校務分掌	職名	氏名	校務分掌
校長		統括	主事		庶務・経理
教頭		総務 PTA いじめ・体罰・セクハラ相談窓口	調理師主任		給食
事務長		事務総括 (兼務)	調理師		給食
教諭		知的障害特別支援学級担任 教務主任	カ・ハ・ト・ス		教務事務支援
教諭		1年担任 保健主事	学習支援員		指導補助
教諭		2年担任 特別支援教育 Co	学習支援員		指導補助
教諭		3・4年担任 生徒指導主事 いじめ・体罰・セクハラ相談窓口	介助員		介助
教諭		5・6年担任 研究主任	講師		複式解消
教諭		外国語 (兼務)	講師		複式解消
助教諭		自閉症・情緒障害特別支援学級担任 道徳教育推進	教諭		(育児休業)
養護教諭		食育担当 いじめ・体罰・セクハラ相談窓口	教諭		(育児休業)

学校運営組織図



- 各種特別委員会**
- 特別支援教育校内委員会
 - 学校評価委員会
 - 学校衛生委員会
 - 校内不祥事防止委員会
 - いじめ・体罰・セクハラ相談窓口
 - いじめ防止対策委員会
 - 保小連絡会

令和7年度

学校要覧



神石小学校 校歌

作詞 元教職員
作曲 森永武男

強く正しく たゆみなく	雨にも風にも 吹雪にも
誠の心 ひとすじに	たえてそびゆる こすげ山
手に手をとって 明日もまた	姿は永遠に 変わりなき
のぼる朝日の 輝きと	緑色ます 峰峰と
光もとめて 伸びゆこう	強さ競いて いそしもう

神石小学校は、昭和40年に福永・古川・高光の3小学校が統合して開校しました。平成6年に永野南、平成10年に相渡、平成13年に牧、平成14年に草木・永野各小学校が統合し、現在神石地域で唯一の小学校となりました。平成5年に体育館落成、平成24年には、新校舎が落成し移転しました。

校区は、四季折々の自然美に満ち溢れた国定公園帝釈峡、風さわやかなスコラ高原、新緑と紅葉の美しさを誇る神龍湖など、自然体験学習に適した環境に恵まれています。校庭前には、中世の山城跡である八尾城公園が広がり、生活科や総合的な学習の場として、また冬の雪遊び場として活用しています。

人と自然・歴史・文化とのかかわりの中で、地域の未来を担う心豊かな子どもが育っています。



町木ヤマボウシ

神石高原町立神石小学校



〒729-3515 広島県神石郡神石高原町福永7798番地2

TEL (0847) 87-0016

FAX (0847) 87-0355

メールアドレス jinseki-sho@jinsekigun.jp

HPアドレス <http://www.jinsekigun.jp/school/jinsekisho/>